

平成 27 年 1 月 29 日

【照会先】

大臣官房統計情報部人口動態・保健社会統計課
課長 廣瀬 滋樹
課長補佐 武井 重起夫

(担当・内線)

死亡・死産担当 計析第一係(内 7470)

出生・婚姻・離婚担当 計析第二係(内 7472)

(代表電話) 03(5253)1111

(直通電話) 03(3595)2812

平成26年度 人口動態統計特殊報告
「日本における人口動態－外国人を含む人口動態統計－」の概況

目次

1	はじめに	1
2	結果の概要	3
	(1) 平成 25 年の日本における外国人を含む人口動態	3
	(2) 出生	4
	(3) 死亡	7
	(4) 乳児死亡	9
	(5) 死産	9
	(6) 婚姻	10
	(7) 離婚	11
3	統計表	12
	第1表 人口動態総覧(実数),年次別－昭和 30～平成 25 年－	12
	第2表 人口動態総覧(率),年次別－昭和 30～平成 25 年－	14
	第3表 人口動態総覧,都道府県(21 大都市再掲)別－平成 25 年－	15
	第4表 死亡数及び死亡率,年次・主要死因別－昭和 30～平成 25 年－	16
4	用語の解説	17

利用上の注意

(1) 表章記号の規約

計数のない場合	—
統計項目のありえない場合	・
比率が微小 (0.05 未満) の場合	0.0
減少数 (率) の場合	△

(2) 掲載の数値は四捨五入しているため、内訳の合計が「総数」に合わない場合がある。

1 はじめに

本報告は、日本において発生したすべての人口動態事象について取りまとめたもので、平成 19（2007）年度に続いて今回で 3 回目である。

我が国の人口動態調査は、明治 32 年に近代的な統計調査として確立され、以来 100 年余にわたって我が国の主要統計の一つとして整備が図られてきた。人口動態調査は、多くの国と同様、人口動態事象の登録、すなわち日本では戸籍法などの規定による各種届出に基づいて作成されている。外国人についても、戸籍法で届出が義務づけられており、人口動態調査の対象となっているが、国内の外国人の割合が小さいこと、事象発生の把握の完全性が低いと考えられることから、人口動態統計報告書では、日本において発生した、日本人の事象を中心に集計している。

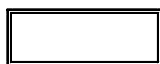
一方、特に昭和 60 年頃より国内に在住する外国人が増加し、総人口に占める割合は現在では 1%を超えている。また、国連の「人口動態統計制度のための原則と勧告」によると、原則として、当該国内で発生した事象はすべて集計対象とすることとされており、国際的には国土全体の発生数を取っているところが多い。そのような背景から、本特殊報告は、日本における外国人の事象を、従来からの日本における日本人の人口動態統計に合わせて集計したものである。

本特殊報告では、当該年に発生したもののみ集計対象とした。本特殊報告及び人口動態統計の集計客体の範囲については、以下にまとめている。

【参考】集計客体

	日本における日本人	日本における外国人	外国における日本人
出生 ¹⁾	父母ともに日本人 父母の一方が日本人 (子が日本人)	父母ともに外国人 (子が外国人)	父母ともに日本人 父母の一方が日本人
死亡	日本人	外国人	日本人
死産 ²⁾	父母ともに日本人 父母の一方が日本人	父母ともに外国人	
婚姻	夫妻ともに日本人 夫妻の一方が日本人	夫妻ともに外国人	夫妻ともに日本人 夫妻の一方が日本人
離婚	夫妻ともに日本人 夫妻の一方が日本人	夫妻ともに外国人	夫妻ともに日本人 夫妻の一方が日本人

注： 1) 出生は、昭和60年の国籍法の改正により上記のとおりとなった。
昭和59年以前は、母が日本人で父が外国人の出生子は外国人であった。
2) 平成6年以前の死産は、母の国籍による。



： 本特殊報告



： 人口動態統計報告書

(日本における外国人、外国における日本人及び前年以前発生のは別掲)

2 結果の概要

(1) 平成25年の日本における外国人を含む人口動態

出生数は減少

出生数は104万2813人で、前年より7902人減少した。このうち「少なくとも父母の一方が外国人」は3万2529人(日本における全出生数の3.1%)であった。

死亡数は増加

死亡数は127万5163人で、前年より1万2088人増加した。このうち「日本における外国人」は6727人(日本における全死亡数の0.5%)であった。

婚姻件数は減少

婚姻件数は66万3740組で、前年より8549組減少した。このうち「少なくとも夫妻の一方が外国人」は2万4615組(日本における全婚姻件数の3.7%)であった。

離婚件数は減少

離婚件数は23万2821組で、前年より4175組減少した。このうち「少なくとも夫妻の一方が外国人」は1万6634組(日本における全離婚件数の7.1%)であった。

表1 人口動態総覧(日本における日本人—外国人)

		実数			構成割合 (%)
		平成25年 (2013)	平成24年 (2012)	対前年増減	平成25年 (2013)
出生	総数	1 042 813	1 050 715	△ 7 902	100.0
	日本における日本人	1 029 816	1 037 231	△ 7 415	98.8
	父母ともに日本人 ^{注)}	1 010 284	1 016 695	△ 6 411	96.9
	父母の一方が外国人	19 532	20 536	△ 1 004	1.9
	日本における外国人 ^{注)}	12 997	13 484	△ 487	1.2
	(再掲) 少なくとも父母の一方が外国人	32 529	34 020	△ 1 491	3.1
死亡	総数	1 275 163	1 263 075	12 088	100.0
	日本における日本人	1 268 436	1 256 359	12 077	99.5
	日本における外国人	6 727	6 716	11	0.5
(再掲) 乳児死亡	総数	2 227	2 332	△ 105	100.0
	日本における日本人	2 185	2 299	△ 114	98.1
	日本における外国人	42	33	9	1.9
死産	総数	24 528	25 241	△ 713	100.0
	日本における日本人	24 102	24 800	△ 698	98.3
	日本における外国人	426	441	△ 15	1.7
婚姻	総数	663 740	672 289	△ 8 549	100.0
	日本における日本人	660 613	668 869	△ 8 256	99.5
	夫妻ともに日本人	639 125	645 212	△ 6 087	96.3
	夫妻の一方が外国人	21 488	23 657	△ 2 169	3.2
	日本における外国人	3 127	3 420	△ 293	0.5
	(再掲) 少なくとも夫妻の一方が外国人	24 615	27 077	△ 2 462	3.7
離婚	総数	232 821	236 996	△ 4 175	100.0
	日本における日本人	231 383	235 406	△ 4 023	99.4
	夫妻ともに日本人	216 187	219 118	△ 2 931	92.9
	夫妻の一方が外国人	15 196	16 288	△ 1 092	6.5
	日本における外国人	1 438	1 590	△ 152	0.6
	(再掲) 少なくとも夫妻の一方が外国人	16 634	17 878	△ 1 244	7.1

注: 嫡出でない子を含む。

(2) 出生

年次推移をみると、出生数は、「第2次ベビーブーム」期の昭和48年の210万6523人をピークに減少し、平成25年には104万2813人と40年間で半減している。

出生率（人口千対）は、「第2次ベビーブーム」期の昭和48年の19.4以降下降傾向であり、平成25年には8.2となっている。（図1、表2、統計表第1表）

図1 出生数及び出生率の年次推移 -昭和30～平成25年-

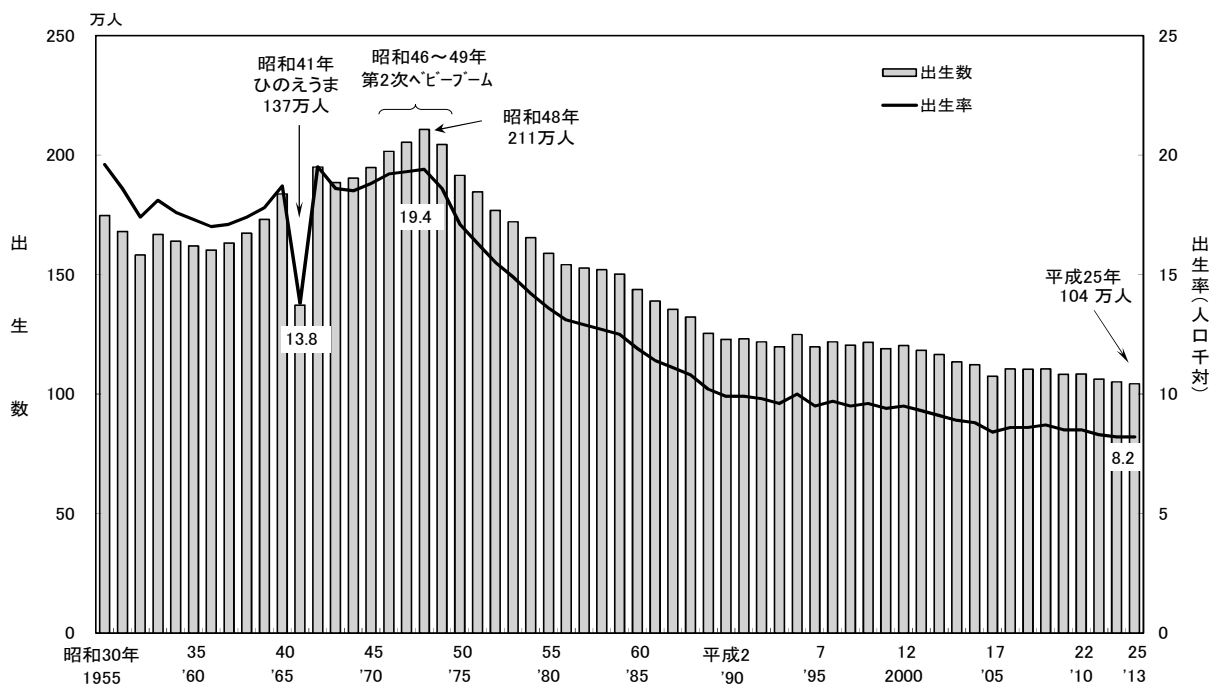




表2 性別にみた出生数及び出生率の年次推移 -昭和30～平成25年-

年次		出生数(人)			出生率 (人口千対)
		総数	男	女	
1955	昭和30年	1 746 299	897 797	848 502	19.6
60	35	1 619 175	831 572	787 603	17.3
65	40	1 837 476	942 493	894 983	18.7
70	45	1 947 944	1 007 462	940 482	18.8
75	50	1 914 707	985 995	928 712	17.1
80	55	1 588 632	817 410	771 222	13.6
85	60	1 437 375	738 257	699 118	11.9
90	平成 2	1 229 044	630 863	598 181	9.9
95	7	1 197 427	613 907	583 520	9.5
2000	12	1 202 761	618 374	584 387	9.5
05	17	1 073 915	550 879	523 036	8.4
06	18	1 104 862	566 692	538 170	8.6
07	19	1 103 247	566 781	536 466	8.6
08	20	1 105 232	566 731	538 501	8.7
09	21	1 082 384	555 406	526 978	8.5
10	22	1 083 615	557 101	526 514	8.5
11	23	1 062 224	544 307	517 917	8.3
12	24	1 050 715	538 790	511 925	8.2
13	25	1 042 813	534 320	508 493	8.2

平成 25 年の出生数 104 万 2813 人のうち、日本における日本人（父母の一方が日本人の場合を含む。）は 102 万 9816 人であり、全出生数の 98.8%を占めている。また、父母の国籍別にみると、父「外国」1.9%、母「外国」2.2%となっている。（表 3）

表3 父母の国籍(日本・外国)別にみた出生数及び構成割合 ー平成 25 年ー

母の国籍	総数	父の国籍		嫡出でない子
		日本	外国	
総数	1 042 813 人 100.0%	997 513 人 95.7% (96.9%)	20 208 人 1.9%	25 092 人 2.4%
日本	1 019 797 人 97.8% (99.0%)	987 494 人 94.7% (95.9%)	9 513 人 0.9% (0.9%)	22 790 人 2.2% (2.2%)
外国	23 016 人 2.2%	10 019 人 1.0% (1.0%)	10 695 人 1.0%	2 302 人 0.2%

注：1) 日本における日本人の出生数 1,029,816人（全出生数の98.8%）（の部分）
 2) () 内は、日本における日本人の出生数に対する構成割合
 3) 日本における外国人の出生数 12,997人（全出生数の1.2%）（の部分）

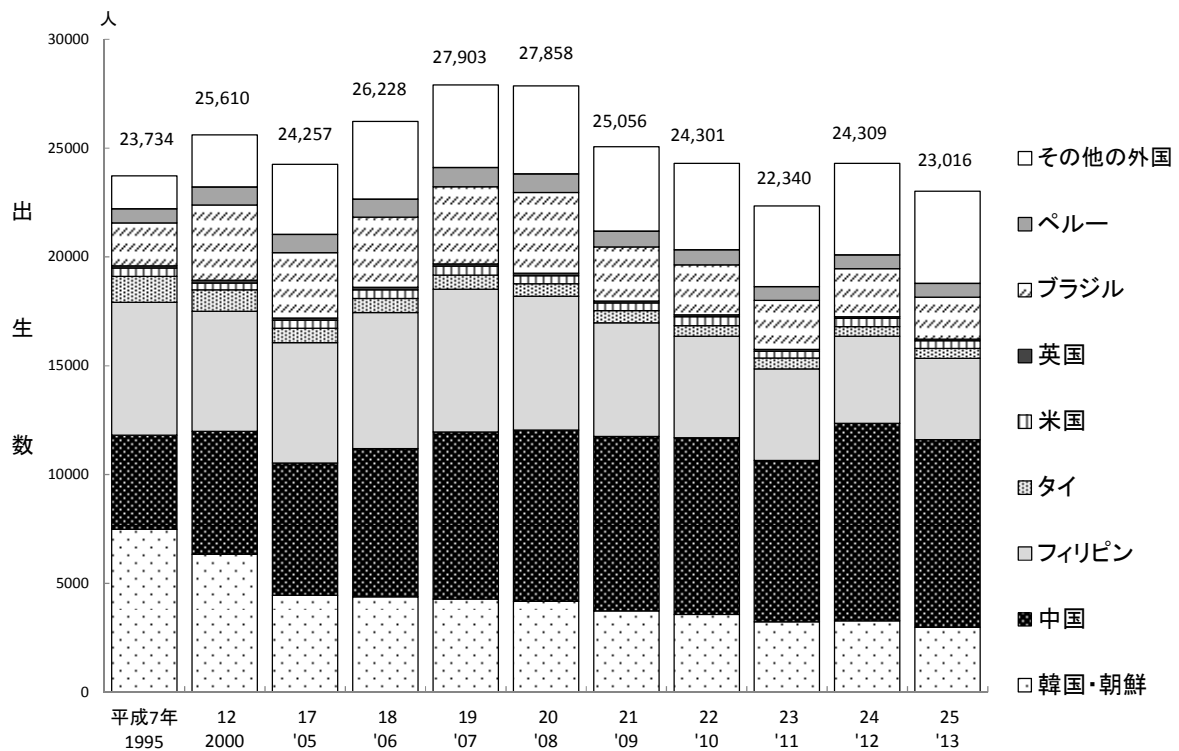
母の国籍別にみた父の国籍の構成割合をみると、母「日本」では父「日本」が 96.8%を占め、母「外国」では、父「日本」43.5%、父「外国」46.5%となっている。また、母「韓国・朝鮮」「フィリピン」「タイ」「英国」では父「日本」が半数以上を占め、母「中国」「米国」「ブラジル」「ペルー」では父も同国籍である組み合わせが最も多い。（表 4）

表4 父母の国籍別にみた出生数及び構成割合 ー平成 25 年ー

母の国籍	総数	父の国籍											嫡出でない子
		日本	外国										
			総数	韓国・朝鮮	中国	フィリピン	タイ	米国	英国	ブラジル	ペルー	その他の外国	
出生数（人）													
総数	1 042 813	997 513	20 208	3 367	5 701	803	118	1 872	519	1 608	444	5 776	25 092
日本	1 019 797	987 494	9 513	2 384	1 223	227	79	1 583	470	395	120	3 032	22 790
外国	23 016	10 019	10 695	983	4 478	576	39	289	49	1 213	324	2 744	2 302
韓国・朝鮮	2 977	1 850	997	912	17	-	-	21	5	1	-	41	130
中国	8 628	3 872	4 547	47	4 432	5	1	13	4	4	1	40	209
フィリピン	3 735	2 138	717	6	3	564	-	20	-	67	14	43	880
タイ	452	346	59	-	3	1	37	2	2	4	3	7	47
米国	349	130	208	1	-	1	-	188	3	1	-	14	11
英国	71	40	29	-	3	-	-	3	17	-	-	6	2
ブラジル	1 930	245	1 122	-	2	4	-	6	-	1 062	24	24	563
ペルー	644	107	328	-	2	-	-	1	-	44	262	19	209
その他の外国	4 230	1 291	2 688	17	16	1	1	35	18	30	20	2 550	251
母の国籍別にみた父の国籍の構成割合（%）													
総数	100.0	95.7	1.9	0.3	0.5	0.1	0.0	0.2	0.0	0.2	0.0	0.6	2.4
日本	100.0	96.8	0.9	0.2	0.1	0.0	0.0	0.2	0.0	0.0	0.0	0.3	2.2
外国	100.0	43.5	46.5	4.3	19.5	2.5	0.2	1.3	0.2	5.3	1.4	11.9	10.0
韓国・朝鮮	100.0	62.1	33.5	30.6	0.6	-	-	0.7	0.2	0.0	-	1.4	4.4
中国	100.0	44.9	52.7	0.5	51.4	0.1	0.0	0.2	0.0	0.0	0.0	0.5	2.4
フィリピン	100.0	57.2	19.2	0.2	0.1	15.1	-	0.5	-	1.8	0.4	1.2	23.6
タイ	100.0	76.5	13.1	-	0.7	0.2	8.2	0.4	0.4	0.9	0.7	1.5	10.4
米国	100.0	37.2	59.6	0.3	-	0.3	-	53.9	0.9	0.3	-	4.0	3.2
英国	100.0	56.3	40.8	-	4.2	-	-	4.2	23.9	-	-	8.5	2.8
ブラジル	100.0	12.7	58.1	-	0.1	0.2	-	0.3	-	55.0	1.2	1.2	29.2
ペルー	100.0	16.6	50.9	-	0.3	-	-	0.2	-	6.8	40.7	3.0	32.5
その他の外国	100.0	30.5	63.5	0.4	0.4	0.0	0.0	0.8	0.4	0.7	0.5	60.3	5.9

母が外国人である場合の出生数について、平成7年以降の推移をみると、近年は「中国」が最も多くなっている（図2）。

図2 母が外国人の国籍別にみた出生数の年次推移 —平成7・12・17～25年—



平成25年の出生数を嫡出子と嫡出でない子の別にみると、「日本における日本人」では「嫡出子」97.8%、「嫡出でない子」2.2%であり、「日本における外国人」では同82.3%、17.7%となっている。これを母の年齢階級別にみると、19歳以下では「日本における日本人」の30.2%、「日本における外国人」の72.7%が「嫡出でない子」となっている。（表5）

表5 日本における日本人－外国人・嫡出子－嫡出でない子・母の年齢(5歳階級)別にみた出生数及び構成割合 —平成25年—

	総数			日本における日本人			日本における外国人		
	嫡出子	嫡出でない子		嫡出子	嫡出でない子		嫡出子	嫡出でない子	
	出生数(人)								
総数	1 042 813	1 017 721	25 092	1 029 816	1 007 026	22 790	12 997	10 695	2 302
～19歳	13 250	9 124	4 126	12 964	9 046	3 918	286	78	208
20～24	92 926	87 214	5 712	91 250	86 028	5 222	1 676	1 186	490
25～29	286 831	281 862	4 969	282 794	278 368	4 426	4 037	3 494	543
30～34	369 858	365 143	4 715	365 404	361 210	4 194	4 454	3 933	521
35～39	231 732	227 817	3 915	229 741	226 181	3 560	1 991	1 636	355
40～44	47 070	45 505	1 565	46 546	45 155	1 391	524	350	174
45歳以上	1 144	1 055	89	1 116	1 038	78	28	17	11
不詳	2	1	1	1	-	1	1	1	-
	構成割合(%)								
総数	100.0	97.6	2.4	100.0	97.8	2.2	100.0	82.3	17.7
～19歳	100.0	68.9	31.1	100.0	69.8	30.2	100.0	27.3	72.7
20～24	100.0	93.9	6.1	100.0	94.3	5.7	100.0	70.8	29.2
25～29	100.0	98.3	1.7	100.0	98.4	1.6	100.0	86.5	13.5
30～34	100.0	98.7	1.3	100.0	98.9	1.1	100.0	88.3	11.7
35～39	100.0	98.3	1.7	100.0	98.5	1.5	100.0	82.2	17.8
40～44	100.0	96.7	3.3	100.0	97.0	3.0	100.0	66.8	33.2
45歳以上	100.0	92.2	7.8	100.0	93.0	7.0	100.0	60.7	39.3

(3) 死 亡

年次推移をみると、死亡数は、昭和50年代半ばまで70万人前後で推移し、死亡率（人口千対）は、昭和32年から徐々に低下を続け、昭和54年、57年には6.0と最低を記録した。その後は、人口の高齢化を反映して、それぞれ増加、上昇傾向にある。（図3、表6）

図3 死亡数及び死亡率の年次推移 —昭和30～平成25年—

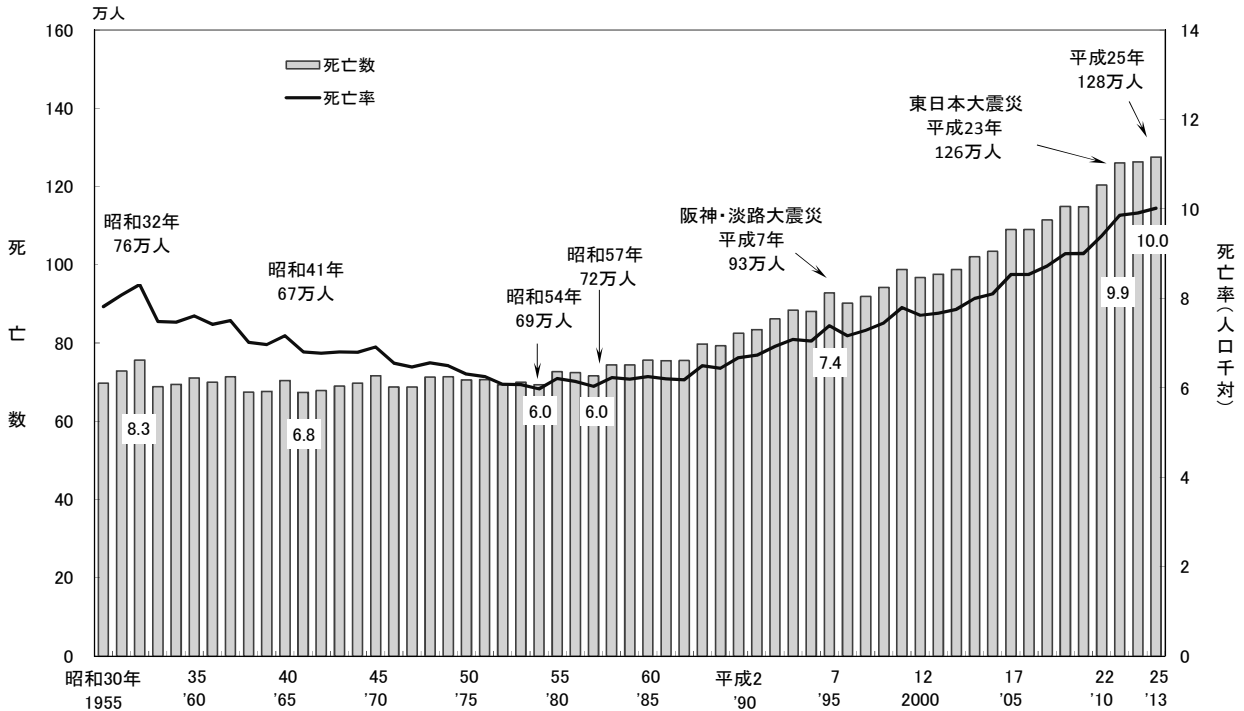
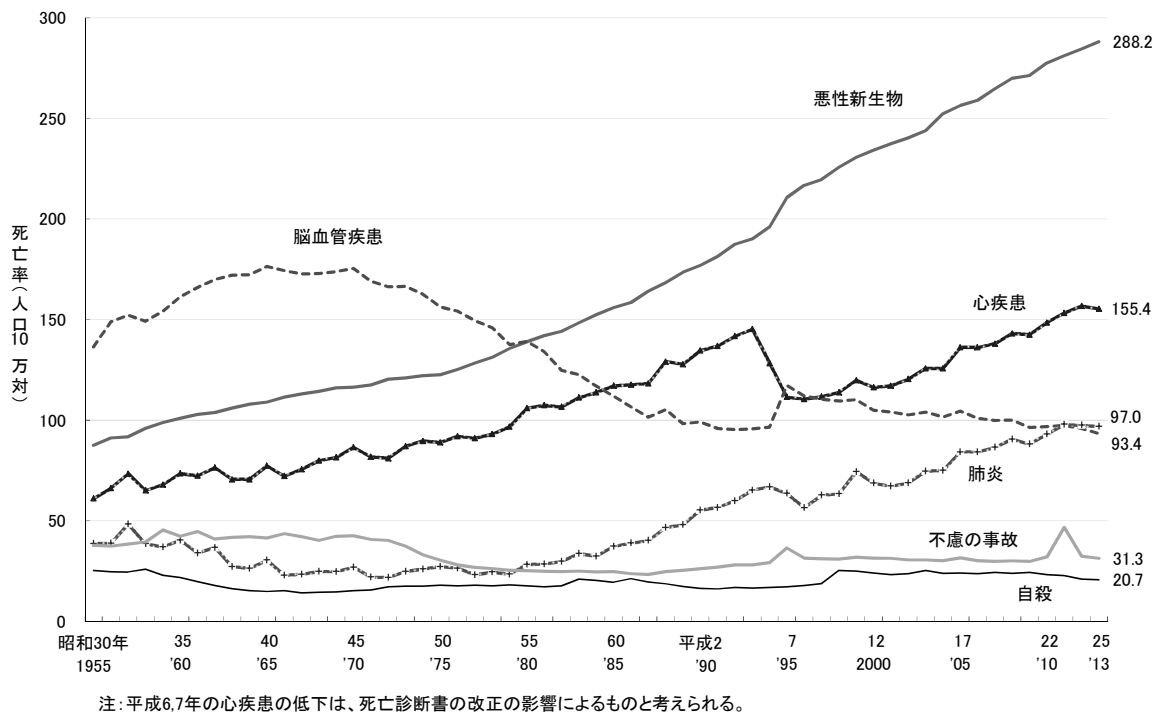


表6 性別にみた死亡数及び死亡率の年次推移 —昭和30～平成25年—

年次	死亡数(人)			死亡率 (人口千対)
	総数	男	女	
1955 昭和30年	697 398	367 936	329 462	7.8
60 35	710 737	380 535	330 202	7.6
65 40	704 100	381 359	322 741	7.2
70 45	716 643	390 570	326 073	6.9
75 50	705 874	380 355	325 519	6.3
80 55	726 632	393 330	333 302	6.2
85 60	756 440	410 515	345 925	6.2
90 平成 2	824 866	446 679	378 187	6.7
95 7	927 709	504 803	422 906	7.4
2000 12	967 195	529 314	437 881	7.6
05 17	1 089 843	588 533	501 310	8.5
06 18	1 090 419	584 901	505 518	8.5
07 19	1 114 472	596 396	518 076	8.7
08 20	1 148 653	612 344	536 309	9.0
09 21	1 148 057	612 617	535 440	9.0
10 22	1 203 437	637 350	566 087	9.4
11 23	1 259 680	660 211	599 469	9.9
12 24	1 263 075	659 288	603 787	9.9
13 25	1 275 163	662 449	612 714	10.0

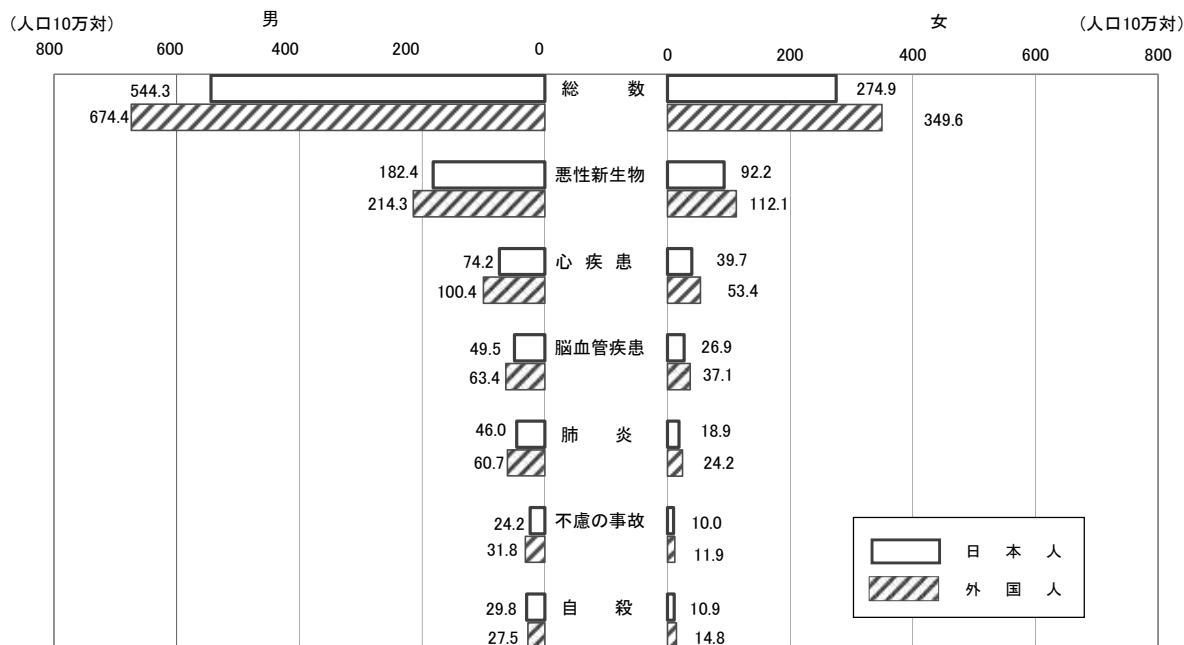
主要死因別に死亡率をみると、昭和30年代は、「脳血管疾患」「悪性新生物」「心疾患」の順であったが、「脳血管疾患」の減少や「肺炎」の増加により、平成23年以降は「悪性新生物」「心疾患」「肺炎」の順となっている（図4）。

図4 主要死因別死亡率の年次推移 —昭和30～平成25年—



平成22年の年齢調整死亡率を国籍別に比較すると、男の「自殺」以外のすべての主要死因で「外国人」が高くなっている（図5）。

図5 主要死因別年齢調整死亡率の国籍(日本・外国)別にみた比較 —平成22年—

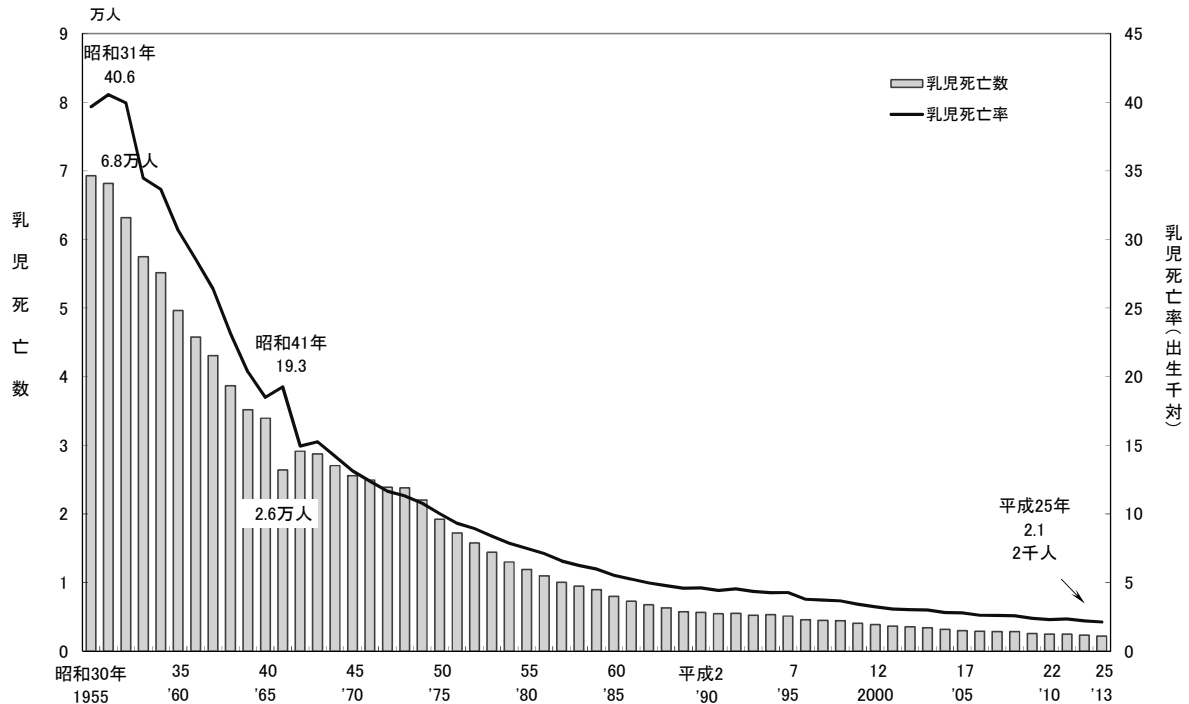


注:1)年齢調整死亡率は、人口構成の異なる集団間での死亡率を比較するために、年齢階級別死亡率を一定の基準人口(昭和60年モデル人口)にあてはめて算出した指標である。
2)日本人・外国人別の年齢調整死亡率は、5年ごと(国勢調査年)に算出している。

(4) 乳児死亡

年次推移をみると、乳児死亡数及び乳児死亡率ともに、昭和40年代半ばまでは、急速に低下したが、近年は緩やかな低下傾向となっている（図6）。

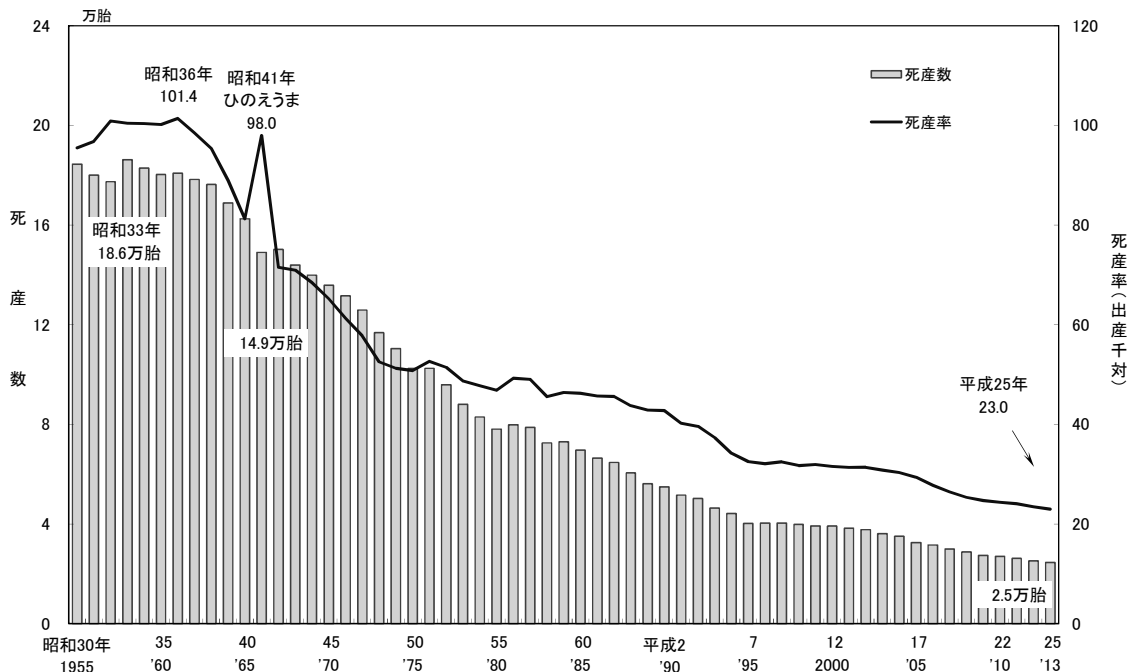
図6 乳児死亡数及び乳児死亡率の年次推移 —昭和30～平成25年—



(5) 死産

年次推移をみると、死産数は、昭和33年をピークに減少し、近年は2万胎台で推移している。死産率は、昭和41年の出産数減少による特殊な変動があるものの、昭和36年以降は、低下傾向である。（図7）

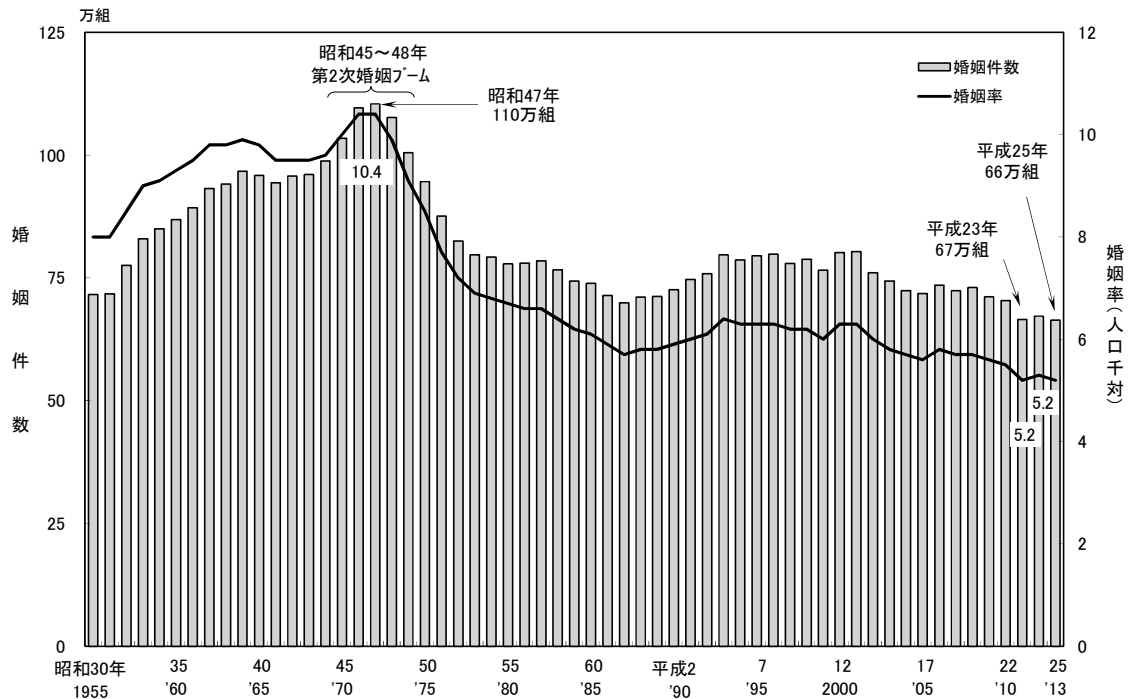
図7 死産数及び死産率の年次推移 —昭和30～平成25年—



(6) 婚 姻

年次推移をみると、婚姻件数及び婚姻率は、昭和 45～48 年の「第 2 次婚姻ブーム」期以降急激に減少し、婚姻率（人口千対）は昭和 46 年及び 47 年は 10.4 であったが、平成 25 年には 5.2 と半減している（図 8）。

図8 婚姻件数及び婚姻率の年次推移 —昭和 30～平成 25 年—



日本における日本人と外国人の別に婚姻件数の構成割合をみると、「夫妻の一方が外国人」の割合は、平成 19 年以降は低下しており、平成 25 年は「夫日本人・妻外国人」2.3%、「妻日本人・夫外国人」0.9%となっている（表 7）。

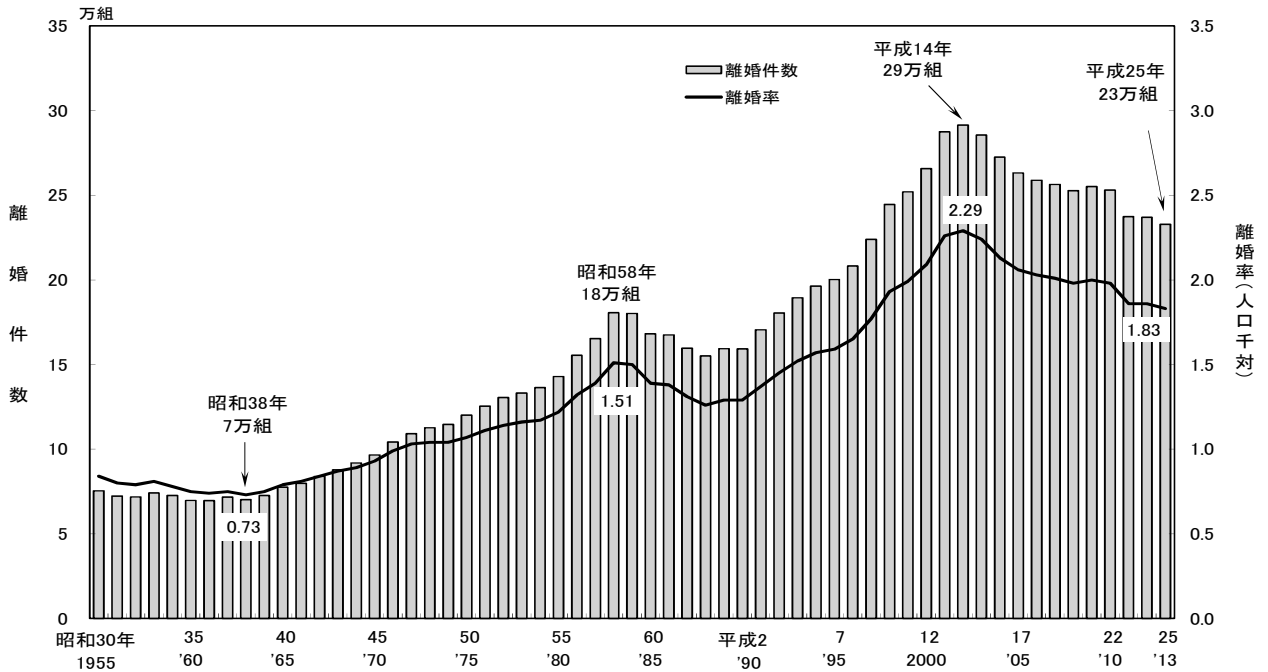
表7 日本における日本人—外国人別にみた婚姻件数及び構成割合の年次推移 —平成 12・17～25 年—

年次	総数	日本における日本人				日本における外国人 (夫妻とも外国人)		
		夫妻とも日本人	夫妻の一方が外国人		夫日本人・妻外国人	妻日本人・夫外国人		
実数								
2000	平成12年	801 466	798 138	761 875	36 263	28 326	7 937	3 328
05	17	718 102	714 265	672 784	41 481	33 116	8 365	3 837
06	18	735 132	730 971	686 270	44 701	35 993	8 708	4 161
07	19	724 169	719 822	679 550	40 272	31 807	8 465	4 347
08	20	730 473	726 106	689 137	36 969	28 720	8 249	4 367
09	21	711 511	707 734	673 341	34 393	26 747	7 646	3 777
10	22	703 943	700 214	670 007	30 207	22 843	7 364	3 729
11	23	665 393	661 895	635 961	25 934	19 022	6 912	3 498
12	24	672 289	668 869	645 212	23 657	17 198	6 459	3 420
13	25	663 740	660 613	639 125	21 488	15 442	6 046	3 127
構成割合 (%)								
2000	平成12年	100.0	99.6	95.1	4.5	3.5	1.0	0.4
05	17	100.0	99.5	93.7	5.8	4.6	1.2	0.5
06	18	100.0	99.4	93.4	6.1	4.9	1.2	0.6
07	19	100.0	99.4	93.8	5.6	4.4	1.2	0.6
08	20	100.0	99.4	94.3	5.1	3.9	1.1	0.6
09	21	100.0	99.5	94.6	4.8	3.8	1.1	0.5
10	22	100.0	99.5	95.2	4.3	3.2	1.0	0.5
11	23	100.0	99.5	95.6	3.9	2.9	1.0	0.5
12	24	100.0	99.5	96.0	3.5	2.6	1.0	0.5
13	25	100.0	99.5	96.3	3.2	2.3	0.9	0.5

(7) 離 婚

年次推移をみると、離婚件数及び離婚率（人口千対）は、昭和30年代は7万組前後、0.7～0.8で推移していたが、平成14年には29万1476組、2.29と件数・率ともに最高となり、近年は低下傾向である（図9、統計表第1表）。

図9 離婚件数及び離婚率の年次推移 —昭和30～平成25年—



日本における日本人と外国人の別に離婚件数の構成割合をみると、「夫妻の一方が外国人」の割合は、平成22年以降は低下傾向であり、平成25年は「夫日本人・妻外国人」5.1%、「妻日本人・夫外国人」1.4%となっている（表8）。

表8 日本における日本人—外国人別にみた離婚件数及び構成割合の年次推移 —平成12・17～25年—

年次	総数	日本における日本人			日本における外国人 (夫妻とも外国人)		
		夫妻とも日本人	夫妻の一方が外国人	実数	構成割合(%)	構成割合(%)	
2000 平成12年	265 752	264 246	251 879	12 367	9 607	2 760	1 506
05 17	263 163	261 917	246 228	15 689	12 430	3 259	1 246
06 18	258 778	257 475	240 373	17 102	13 713	3 389	1 303
07 19	256 308	254 832	236 612	18 220	14 784	3 436	1 476
08 20	252 669	251 136	232 362	18 774	15 135	3 639	1 533
09 21	255 092	253 353	233 949	19 404	15 570	3 834	1 739
10 22	253 135	251 378	232 410	18 968	15 258	3 710	1 757
11 23	237 358	235 719	217 887	17 832	14 224	3 608	1 639
12 24	236 996	235 406	219 118	16 288	12 892	3 396	1 590
13 25	232 821	231 383	216 187	15 196	11 887	3 309	1 438
2000 平成12年	100.0	99.4	94.8	4.7	3.6	1.0	0.6
05 17	100.0	99.5	93.6	6.0	4.7	1.2	0.5
06 18	100.0	99.5	92.9	6.6	5.3	1.3	0.5
07 19	100.0	99.4	92.3	7.1	5.8	1.3	0.6
08 20	100.0	99.4	92.0	7.4	6.0	1.4	0.6
09 21	100.0	99.3	91.7	7.6	6.1	1.5	0.7
10 22	100.0	99.3	91.8	7.5	6.0	1.5	0.7
11 23	100.0	99.3	91.8	7.5	6.0	1.5	0.7
12 24	100.0	99.3	92.5	6.9	5.4	1.4	0.7
13 25	100.0	99.4	92.9	6.5	5.1	1.4	0.6

3 統計表

第1表 人口動態総覧(実数), 年次別 - 昭和30~平成25年 -

年次 ¹⁾	出生数 ²⁾			死亡数			(再掲) 乳児死亡数(1歳未満)			
	総数	日本における 日本人	日本における 外国人	総数	日本における 日本人	日本における 外国人	総数	日本における 日本人	日本における 外国人	
1955	昭和30年	1 746 299	1 730 692	15 607	697 398	693 523	3 875	69 289	68 801	488
56	31	1 680 452	1 665 278	15 174	728 624	724 460	4 164	68 166	67 691	475
57	32	1 581 087	1 566 713	14 374	756 796	752 445	4 351	63 164	62 678	486
58	33	1 667 802	1 653 469	14 333	688 329	684 189	4 140	57 487	57 052	435
59	34	1 639 721	1 626 088	13 633	694 323	689 959	4 364	55 176	54 768	408
1960	35	1 619 175	1 606 041	13 134	710 737	706 599	4 138	49 637	49 293	344
61	36	1 602 181	1 589 372	12 809	699 488	695 644	3 844	45 771	45 465	306
62	37	1 631 417	1 618 616	12 801	714 059	710 265	3 794	43 090	42 797	293
63	38	1 672 531	1 659 521	13 010	674 440	670 770	3 670	38 683	38 442	241
64	39	1 730 439	1 716 761	13 678	676 787	673 067	3 720	35 199	34 967	232
65	40	1 837 476	1 823 697	13 779	704 100	700 438	3 662	33 958	33 742	216
66	41	1 371 649	1 360 974	10 675	674 139	670 342	3 797	26 418	26 217	201
67	42	1 949 846	1 935 647	14 199	678 782	675 006	3 776	29 153	28 928	225
68	43	1 884 511	1 871 839	12 672	689 968	686 555	3 413	28 760	28 600	160
69	44	1 903 149	1 889 815	13 334	697 298	693 787	3 511	27 046	26 874	172
1970	45	1 947 944	1 934 239	13 705	716 643	712 962	3 681	25 574	25 412	162
71	46	2 015 251	2 000 973	14 278	688 026	684 521	3 505	24 956	24 805	151
72	47	2 053 269	2 038 682	14 587	687 332	683 751	3 581	23 921	23 773	148
73	48	2 106 523	2 091 983	14 540	712 993	709 416	3 577	23 837	23 683	154
74	49	2 043 810	2 029 989	13 821	714 165	710 510	3 655	22 012	21 888	124
75	50	1 914 707	1 901 440	13 267	705 874	702 275	3 599	19 214	19 103	111
76	51	1 845 374	1 832 617	12 757	706 907	703 270	3 637	17 214	17 105	109
77	52	1 767 267	1 755 100	12 167	693 703	690 074	3 629	15 778	15 666	112
78	53	1 720 394	1 708 643	11 751	699 626	695 821	3 805	14 426	14 327	99
79	54	1 654 094	1 642 580	11 514	693 565	689 664	3 901	13 019	12 923	96
1980	55	1 588 632	1 576 889	11 743	726 632	722 801	3 831	11 918	11 841	77
81	56	1 540 666	1 529 455	11 211	724 200	720 262	3 938	10 981	10 891	90
82	57	1 526 912	1 515 392	11 520	715 916	711 883	4 033	10 047	9 969	78
83	58	1 520 338	1 508 687	11 651	744 056	740 038	4 018	9 488	9 406	82
84	59	1 501 569	1 489 780	11 789	744 312	740 247	4 065	8 985	8 920	65
85	60	1 437 375	1 431 577	5 798	756 440	752 283	4 157	7 959	7 899	60
86	61	1 388 878	1 382 946	5 932	754 767	750 620	4 147	7 289	7 251	38
87	62	1 354 232	1 346 658	7 574	755 286	751 172	4 114	6 750	6 711	39
88	63	1 321 619	1 314 006	7 613	797 472	793 014	4 458	6 317	6 265	52
89	平成元	1 253 981	1 246 802	7 179	793 014	788 594	4 420	5 763	5 724	39
1990	2	1 229 044	1 221 585	7 459	824 866	820 305	4 561	5 662	5 616	46
91	3	1 231 382	1 223 245	8 137	834 625	829 797	4 828	5 465	5 418	47
92	4	1 218 265	1 208 989	9 276	861 865	856 643	5 222	5 538	5 477	61
93	5	1 197 900	1 188 282	9 618	883 706	878 532	5 174	5 226	5 169	57
94	6	1 248 850	1 238 328	10 522	881 154	875 933	5 221	5 312	5 261	51
95	7	1 197 427	1 187 064	10 363	927 709	922 139	5 570	5 115	5 054	61
96	8	1 217 925	1 206 555	11 370	901 567	896 211	5 356	4 604	4 546	58
97	9	1 203 888	1 191 665	12 223	918 916	913 402	5 514	4 478	4 403	75
98	10	1 215 754	1 203 147	12 607	942 059	936 484	5 575	4 456	4 380	76
99	11	1 189 774	1 177 669	12 105	987 701	982 031	5 670	4 069	4 010	59
2000	12	1 202 761	1 190 547	12 214	967 195	961 653	5 542	3 889	3 830	59
01	13	1 182 499	1 170 662	11 837	976 008	970 331	5 677	3 649	3 599	50
02	14	1 165 466	1 153 855	11 611	988 086	982 379	5 707	3 544	3 497	47
03	15	1 134 767	1 123 610	11 157	1 020 723	1 014 951	5 772	3 412	3 364	48
04	16	1 122 344	1 110 721	11 623	1 034 353	1 028 602	5 751	3 171	3 122	49
05	17	1 073 915	1 062 530	11 385	1 089 843	1 083 796	6 047	3 003	2 958	45
06	18	1 104 862	1 092 674	12 188	1 090 419	1 084 450	5 969	2 898	2 864	34
07	19	1 103 247	1 089 818	13 429	1 114 472	1 108 334	6 138	2 869	2 828	41
08	20	1 105 232	1 091 156	14 076	1 148 653	1 142 407	6 246	2 842	2 798	44
09	21	1 082 384	1 070 035	12 349	1 148 057	1 141 865	6 192	2 593	2 556	37
2010	22	1 083 615	1 071 304	12 311	1 203 437	1 197 012	6 425	2 490	2 450	40
11	23	1 062 224	1 050 806	11 418	1 259 680	1 253 066	6 614	2 494	2 463	31
12	24	1 050 715	1 037 231	13 484	1 263 075	1 256 359	6 716	2 332	2 299	33
13	25	1 042 813	1 029 816	12 997	1 275 163	1 268 436	6 727	2 227	2 185	42

注：1) 昭和47年までは沖縄県を含まない。

2) 母が日本人で父が外国人の出生子は、昭和59年までは外国人であったが、昭和60年の国籍法の改正により日本人となった。

3) 平成6年以前は母の国籍であったが、それ以降は父母のうちどちらかが日本人であれば日本人、どちらも外国人ならば外国人となった。

死産数 ³⁾			婚姻件数			離婚件数		
総数	日本における 日本人	日本における 外国人	総数	日本における 日本人	日本における 外国人	総数	日本における 日本人	日本における 外国人
184 381	183 265	1 116	716 028	714 861	1 167	75 427	75 267	160
180 028	179 007	1 021	717 642	715 934	1 708	72 248	72 040	208
177 414	176 353	1 061	775 486	773 362	2 124	71 828	71 651	177
186 219	185 148	1 071	829 328	826 902	2 426	74 215	74 004	211
182 862	181 893	969	849 895	847 135	2 760	72 706	72 455	251
180 245	179 281	964	868 744	866 115	2 629	69 693	69 410	283
180 784	179 895	889	893 008	890 158	2 850	69 598	69 323	275
178 276	177 363	913	931 854	928 341	3 513	71 674	71 394	280
176 284	175 424	860	940 978	937 516	3 462	70 267	69 996	271
168 900	168 046	854	966 846	963 130	3 716	72 614	72 306	308
162 450	161 617	833	958 902	954 852	4 050	77 557	77 195	362
149 000	148 248	752	943 849	940 120	3 729	79 850	79 432	418
150 167	149 389	778	957 190	953 096	4 094	83 926	83 478	448
143 937	143 259	678	960 546	956 312	4 234	87 807	87 327	480
139 873	139 211	662	988 267	984 142	4 125	91 807	91 280	527
135 794	135 095	699	1 033 952	1 029 405	4 547	96 526	95 937	589
131 562	130 920	642	1 095 852	1 091 229	4 623	104 253	103 595	658
125 875	125 154	721	1 104 511	1 099 984	4 527	109 132	108 382	750
116 800	116 171	629	1 076 527	1 071 923	4 604	112 623	111 877	746
110 379	109 738	641	1 005 161	1 000 455	4 706	114 514	113 622	892
102 423	101 862	561	945 976	941 628	4 348	120 023	119 135	888
102 507	101 930	577	875 570	871 543	4 027	125 410	124 512	898
95 842	95 247	595	825 002	821 029	3 973	130 445	129 485	960
88 029	87 463	566	796 903	793 257	3 646	133 111	132 146	965
82 927	82 311	616	792 301	788 505	3 796	136 338	135 250	1 088
78 062	77 446	616	778 624	774 702	3 922	142 833	141 689	1 144
79 799	79 222	577	780 430	776 531	3 899	155 417	154 221	1 196
78 729	78 107	622	784 854	781 252	3 602	165 402	163 980	1 422
72 565	71 941	624	766 062	762 552	3 510	180 638	179 150	1 488
73 036	72 361	675	743 308	739 991	3 317	180 179	178 746	1 433
69 661	69 009	652	739 002	735 850	3 152	168 212	166 640	1 572
66 462	65 678	784	714 168	710 962	3 206	167 455	166 054	1 401
64 692	63 834	858	699 163	696 173	2 990	159 667	158 227	1 440
60 467	59 636	831	710 924	707 716	3 208	155 058	153 600	1 458
56 114	55 204	910	711 783	708 316	3 467	159 351	157 811	1 540
54 885	53 892	993	725 727	722 138	3 589	159 194	157 608	1 586
51 626	50 510	1 116	746 532	742 264	4 268	170 527	168 969	1 558
50 206	48 896	1 310	758 728	754 441	4 287	180 356	179 191	1 165
46 433	45 090	1 343	796 726	792 658	4 068	189 473	188 297	1 176
44 224	42 962	1 262	786 420	782 738	3 682	196 280	195 106	1 174
40 252	39 403	849	795 323	791 888	3 435	200 168	199 016	1 152
40 370	39 536	834	798 394	795 080	3 314	208 188	206 955	1 233
40 384	39 546	838	778 950	775 651	3 299	223 867	222 635	1 232
39 803	38 988	815	787 921	784 595	3 326	244 601	243 183	1 418
39 252	38 452	800	765 268	762 028	3 240	252 035	250 529	1 506
39 153	38 393	760	801 466	798 138	3 328	265 752	264 246	1 506
38 235	37 467	768	803 287	799 999	3 288	287 483	285 911	1 572
37 766	36 978	788	760 503	757 331	3 172	291 476	289 836	1 640
36 072	35 330	742	743 714	740 191	3 523	285 529	283 854	1 675
35 076	34 365	711	724 139	720 417	3 722	272 441	270 804	1 637
32 505	31 818	687	718 102	714 265	3 837	263 163	261 917	1 246
31 551	30 911	640	735 132	730 971	4 161	258 778	257 475	1 303
29 951	29 313	638	724 169	719 822	4 347	256 308	254 832	1 476
28 740	28 177	563	730 473	726 106	4 367	252 669	251 136	1 533
27 431	27 005	426	711 511	707 734	3 777	255 092	253 353	1 739
27 027	26 560	467	703 943	700 214	3 729	253 135	251 378	1 757
26 179	25 751	428	665 393	661 895	3 498	237 358	235 719	1 639
25 241	24 800	441	672 289	668 869	3 420	236 996	235 406	1 590
24 528	24 102	426	663 740	660 613	3 127	232 821	231 383	1 438

第2表 人口動態総覧(率), 年次別 —昭和30～平成25年—

年次 ¹⁾	出生率 (人口千対)	死亡率 (人口千対)	乳児死亡率 (出生千対)	死産率 ²⁾ (出産千対)	婚姻率 (人口千対)	離婚率 (人口千対)	総人口
1955 * 昭和30年	19.6	7.8	39.7	95.5	8.0	0.84	89 275 529
56 31	18.6	8.1	40.6	96.8	8.0	0.80	90 259 000
57 32	17.4	8.3	39.9	100.9	8.5	0.79	91 088 000
58 33	18.1	7.5	34.5	100.4	9.0	0.81	92 010 000
59 34	17.6	7.5	33.6	100.3	9.1	0.78	92 971 000
1960 * 35	17.3	7.6	30.7	100.2	9.3	0.75	93 418 501
61 36	17.0	7.4	28.6	101.4	9.5	0.74	94 285 000
62 37	17.1	7.5	26.4	98.5	9.8	0.75	95 178 000
63 38	17.4	7.0	23.1	95.3	9.8	0.73	96 156 000
64 39	17.8	7.0	20.3	88.9	9.9	0.75	97 186 000
65 * 40	18.7	7.2	18.5	81.2	9.8	0.79	98 274 961
66 41	13.8	6.8	19.3	98.0	9.5	0.81	99 056 000
67 42	19.5	6.8	15.0	71.5	9.5	0.84	100 243 000
68 43	18.6	6.8	15.3	71.0	9.5	0.87	101 408 000
69 44	18.5	6.8	14.2	68.5	9.6	0.89	102 648 000
1970 * 45	18.8	6.9	13.1	65.2	10.0	0.93	103 720 060
71 46	19.2	6.6	12.4	61.3	10.4	0.99	105 006 000
72 47	19.3	6.5	11.7	57.8	10.4	1.03	106 363 000
73 48	19.4	6.6	11.3	52.5	9.9	1.04	108 710 000
74 49	18.6	6.5	10.8	51.2	9.1	1.04	110 049 000
75 * 50	17.1	6.3	10.0	50.8	8.5	1.07	111 939 643
76 51	16.3	6.3	9.3	52.6	7.7	1.11	113 089 000
77 52	15.5	6.1	8.9	51.4	7.2	1.14	114 154 000
78 53	14.9	6.1	8.4	48.7	6.9	1.16	115 174 000
79 54	14.2	6.0	7.9	47.7	6.8	1.17	116 133 000
1980 * 55	13.6	6.2	7.5	46.8	6.7	1.22	117 060 396
81 56	13.1	6.1	7.1	49.2	6.6	1.32	117 884 000
82 57	12.9	6.0	6.6	49.0	6.6	1.39	118 693 000
83 58	12.7	6.2	6.2	45.6	6.4	1.51	119 483 000
84 59	12.5	6.2	6.0	46.4	6.2	1.50	120 235 000
85 * 60	11.9	6.2	5.5	46.2	6.1	1.39	121 048 923
86 61	11.4	6.2	5.2	45.7	5.9	1.38	121 672 000
87 62	11.1	6.2	5.0	45.6	5.7	1.31	122 264 000
88 63	10.8	6.5	4.8	43.8	5.8	1.26	122 783 000
89 平成元	10.2	6.4	4.6	42.8	5.8	1.29	123 255 000
1990 * 2	9.9	6.7	4.6	42.7	5.9	1.29	123 611 167
91 3	9.9	6.7	4.4	40.2	6.0	1.37	124 043 000
92 4	9.8	6.9	4.5	39.6	6.1	1.45	124 452 000
93 5	9.6	7.1	4.4	37.3	6.4	1.52	124 764 000
94 6	10.0	7.0	4.3	34.2	6.3	1.57	125 034 000
95 * 7	9.5	7.4	4.3	32.5	6.3	1.59	125 570 246
96 8	9.7	7.2	3.8	32.1	6.3	1.65	125 864 000
97 9	9.5	7.3	3.7	32.5	6.2	1.77	126 166 000
98 10	9.6	7.4	3.7	31.7	6.2	1.93	126 486 000
99 11	9.4	7.8	3.4	31.9	6.0	1.99	126 686 000
2000 * 12	9.5	7.6	3.2	31.5	6.3	2.09	126 925 843
01 13	9.3	7.7	3.1	31.3	6.3	2.26	127 291 000
02 14	9.1	7.8	3.0	31.4	6.0	2.29	127 435 000
03 15	8.9	8.0	3.0	30.8	5.8	2.24	127 619 000
04 16	8.8	8.1	2.8	30.3	5.7	2.13	127 687 000
05 * 17	8.4	8.5	2.8	29.4	5.6	2.06	127 767 994
06 18	8.6	8.5	2.6	27.8	5.8	2.03	127 770 000
07 19	8.6	8.7	2.6	26.4	5.7	2.01	127 771 000
08 20	8.7	9.0	2.6	25.3	5.7	1.98	127 692 000
09 21	8.5	9.0	2.4	24.7	5.6	2.00	127 510 000
2010 * 22	8.5	9.4	2.3	24.3	5.5	1.98	128 057 352
11 23	8.3	9.9	2.3	24.1	5.2	1.86	127 799 000
12 24	8.2	9.9	2.2	23.5	5.3	1.86	127 515 000
13 25	8.2	10.0	2.1	23.0	5.2	1.83	127 298 000

注：1) 昭和47年までは沖縄県を含まない。

2) 死産率は死産数を出産数(出生数+死産数)で除している。

資料：総人口については、*印は総務省統計局「国勢調査」、その他は「各年10月1日現在推計人口」による。

第3表 人口動態総覧，都道府県（21大都市再掲）別 ー平成25年ー

都道府県 ¹⁾	出生		死亡		婚姻		総人口
	出生数	出生率 (人口千対)	死亡数	死亡率 (人口千対)	婚姻件数	婚姻率 (人口千対)	
全 国	1 042 813	8.2	1 275 163	10.0	663 740	5.2	127 298 000
北海道	38 295	7.1	59 501	11.0	26 356	4.9	5 431 000
青森	9 140	6.8	17 126	12.8	5 754	4.3	1 335 000
岩手	9 244	7.1	15 986	12.3	5 399	4.2	1 295 000
宮城	19 009	8.2	22 254	9.6	11 993	5.2	2 328 000
秋田	6 183	5.9	14 839	14.1	3 865	3.7	1 050 000
山形	8 170	7.2	15 037	13.2	4 743	4.2	1 141 000
福島	14 570	7.5	23 631	12.1	9 072	4.7	1 946 000
茨城	22 687	7.7	30 437	10.4	14 392	4.9	2 931 000
栃木	15 801	8.0	20 647	10.4	10 193	5.1	1 986 000
群馬	15 150	7.6	21 722	10.9	9 123	4.6	1 984 000
埼玉	58 466	8.1	60 448	8.4	36 450	5.0	7 222 000
千葉	49 064	7.9	53 798	8.7	31 481	5.1	6 192 000
東京都	112 385	8.5	111 359	8.4	88 531	6.7	13 300 000
神奈川県	75 545	8.3	73 413	8.1	50 089	5.5	9 079 000
新潟	17 130	7.4	28 415	12.2	9 972	4.3	2 330 000
富山	7 820	7.3	12 562	11.7	4 750	4.4	1 076 000
石川	9 514	8.2	12 260	10.6	5 346	4.6	1 159 000
福井	6 510	8.2	8 805	11.1	3 757	4.7	795 000
山梨	6 288	7.4	9 466	11.2	3 980	4.7	847 000
長野	16 500	7.8	24 366	11.5	9 983	4.7	2 122 000
岐阜	16 321	8.0	21 615	10.5	9 547	4.7	2 051 000
静岡県	30 877	8.3	38 505	10.3	18 608	5.0	3 723 000
愛知県	68 472	9.2	62 964	8.5	42 661	5.7	7 443 000
三重	14 856	8.1	19 794	10.8	8 926	4.9	1 833 000
滋賀	13 189	9.3	12 302	8.7	7 523	5.3	1 416 000
京都府	20 319	7.8	25 646	9.8	12 798	4.9	2 617 000
大阪府	72 952	8.2	83 387	9.4	48 835	5.5	8 849 000
兵庫県	46 145	8.3	55 069	9.9	27 948	5.0	5 558 000
奈良	10 241	7.4	14 081	10.2	6 152	4.4	1 383 000
和歌山	7 142	7.3	12 811	13.1	4 622	4.7	979 000
鳥取	4 770	8.3	7 288	12.6	2 720	4.7	578 000
島根	5 556	7.9	9 579	13.6	2 995	4.3	702 000
岡山	16 312	8.5	21 284	11.0	9 666	5.0	1 930 000
広島	24 938	8.8	29 493	10.4	14 516	5.1	2 840 000
山口	10 769	7.6	18 556	13.1	6 536	4.6	1 420 000
徳島	5 682	7.4	10 019	13.0	3 426	4.4	770 000
香川県	8 104	8.2	11 525	11.7	4 832	4.9	985 000
愛媛	10 736	7.6	17 499	12.5	6 418	4.6	1 405 000
高知県	5 278	7.1	10 255	13.8	3 258	4.4	745 000
福岡	46 221	9.1	49 677	9.8	28 232	5.5	5 090 000
佐賀	7 295	8.7	9 650	11.5	3 992	4.8	840 000
長崎	11 639	8.3	17 253	12.4	6 574	4.7	1 397 000
熊本	15 996	8.9	20 256	11.2	8 938	5.0	1 801 000
大宮	9 647	8.2	13 897	11.8	5 727	4.9	1 178 000
分崎	9 866	8.8	12 914	11.5	5 662	5.1	1 120 000
鹿嶋	14 668	8.7	21 173	12.6	8 183	4.9	1 680 000
沖縄	17 282	12.2	10 989	7.8	9 216	6.5	1 415 000
外国	69	・	248	・	・	・	・
不詳	・	・	1 362	・	・	・	・
21大都市（再掲）							
東京都の区部	79 115	8.7	76 009	8.4	67 462	7.4	9 060 000
札幌市	14 668	7.6	16 872	8.7	10 935	5.6	1 936 000
仙台市	9 757	9.1	8 106	7.6	6 512	6.1	1 069 000
さいたま市	10 979	8.8	9 528	7.7	6 847	5.5	1 243 000
千葉市	7 732	8.0	7 731	8.0	4 769	4.9	964 000
横浜市	30 721	8.3	29 153	7.9	20 398	5.5	3 703 000
川崎市	14 517	10.0	10 075	7.0	10 384	7.2	1 448 000
相模原市	5 723	7.9	5 241	7.3	3 602	5.0	721 000
新潟市	6 303	7.8	8 234	10.2	3 884	4.8	810 000
静岡市	5 530	7.8	7 439	10.5	3 523	5.0	710 000
浜松市	7 177	9.1	7 556	9.5	4 199	5.3	793 000
名古屋	20 010	8.8	20 456	9.0	13 959	6.1	2 271 000
京都市	11 411	7.8	14 135	9.6	7 810	5.3	1 471 000
大阪市	23 142	8.6	28 276	10.5	18 114	6.8	2 683 000
堺市	7 092	8.4	7 873	9.4	4 443	5.3	841 000
神戸市	12 435	8.1	15 053	9.8	8 047	5.2	1 540 000
岡山市	6 754	9.5	6 452	9.0	3 937	5.5	713 000
広島市	11 242	9.5	9 745	8.2	6 727	5.7	1 183 000
北九州市	8 129	8.4	10 705	11.1	5 228	5.4	968 000
福岡市	14 969	9.9	10 904	7.2	10 188	6.8	1 506 000
熊本市	7 166	9.7	6 445	8.7	4 162	5.6	740 000

注：1） 都道府県別の表章は出生は子の住所、死亡は死亡者の住所、婚姻は夫の住所による。

資料：総人口については、都道府県は総務省統計局「平成25年10月1日現在推計人口」、21大都市は各指定都市及び東京都が推計した平成25年10月1日現在の人口である。

4 用語の解説

$$\text{出生率 (人口千対)} = \frac{\text{出生数}}{\text{10月1日現在総人口}} \times 1,000$$

$$\text{死亡率 (人口千対)} = \frac{\text{死亡数}}{\text{10月1日現在総人口}} \times 1,000$$

$$\text{死因別死亡率 (人口10万対)} = \frac{\text{死因別死亡数}}{\text{10月1日現在総人口}} \times 100,000$$

$$\text{死因別年齢調整死亡率 (人口10万対)} = \frac{\left\{ \left[\begin{array}{l} \text{観察集団の年齢5歳} \\ \text{階級別の死因別死亡率} \end{array} \right] \times \left[\begin{array}{l} \text{基準人口集団の当該} \\ \text{年齢階級の人口} \end{array} \right] \right\}}{\text{基準人口集団の総数}} \text{の各年齢階級の総和}$$

注：計算式中の「観察集団の年齢5歳階級別の死因別死亡率」は100,000倍されたものである。

基準人口 —昭和60年モデル人口—

年齢	基準人口	年齢	基準人口
0～4歳	8 180 000	50～54	7 616 000
5～9	8 338 000	55～59	6 581 000
10～14	8 497 000	60～64	5 546 000
15～19	8 655 000	65～69	4 511 000
20～24	8 814 000	70～74	3 476 000
25～29	8 972 000	75～79	2 441 000
30～34	9 130 000	80～84	1 406 000
35～39	9 289 000	85歳以上	784 000
40～44	9 400 000		
45～49	8 651 000	総数	120 287 000

$$\text{乳児死亡率 (出生千対)} = \frac{\text{乳児死亡数}}{\text{出生数}} \times 1,000$$

注：乳児死亡とは、生後1年未満の死亡をいう。

$$\text{死産率 (出産千対)} = \frac{\text{死産数}}{\text{出産(出生+死産)数}} \times 1,000$$

注：死産とは、妊娠満12週（妊娠第4月）以後の死児の出産をいう。

$$\text{婚姻率 (人口千対)} = \frac{\text{婚姻届出件数}}{\text{10月1日現在総人口}} \times 1,000$$

$$\text{離婚率 (人口千対)} = \frac{\text{離婚届出件数}}{\text{10月1日現在総人口}} \times 1,000$$